

「山形県病院事業中期経営計画（案）」及び「山形県立河北病院経営健全化計画（案）」に対する意見募集の結果について

1 意見募集期間

令和4年2月21日(月)～令和4年3月13日(日)

2 御意見等の数

7件（意見提出者 3名）

3 提出された意見の概要及び意見に対する県の考え方

【山形県病院事業中期経営計画（案）】

番号	項目	御意見の概要	県の考え方
1	全体	表記（年）の統一	ご意見を踏まえ、統一します。
2	庄内地域の二次医療機関との連携	県立中央病院は三次医療機関と位置づけられておりますが、庄内地域には三次医療機関がないため、庄内地域にある二次医療機関との連携体系を構築していただきたい。	三次救急医療の中核病院として、全県からの救急搬送患者を受入れるほか、高度急性期医療や総合周産期医療等を提供し、地域医療支援病院として県内市町村の二次医療機関等との連携を今後とも強化してまいります。

【山形県立河北病院経営健全化計画（案）】

番号	項目	御意見の概要	県の考え方
1	外来の診療体制	開業医数は多いながら、診療科目としては不安が残る為、適切な外来診療をご継続いただきたい。	今回の計画案は経営改善のための検討の方向性を取りまとめたものであり、診療科の存廃や救急外来の運用の具体的内容について決定したものではありません。
2	救急外来の運用	救急外来が縮小では、施設運営上、非常に不安があり、旧来通りの体制を是非維持していただきたい。	具体的な見直しに当たっては、今後の西村山地域の医療提供体制の議論を踏まえつつ、外来診療科については外来患者の通院状況や地域の開業医等の受入体制等について、救急外来については救急患者の受入状況や地域の他の救急医療機関との役割分担も考慮しながら関係機関等と調整することとしております。
3	大学・地域の医療機関等との連携の推進	現状の外来診療体制や救急外来の運用では、当施設の運営上、不安がある為、ぜひ連携強化をお願いいたします。	ご意見を踏まえ、地域の保健・医療に与える影響についても十分考慮して見

			直しの具体的内容の検討を行うことといたします。
4	医師確保対策の推進	患者減少の最大要因と考えられる常勤医師不在解消に向けた抜本的医師確保策を経営健全化計画に具体的に明記すること。特に小児科と循環器系内科医師については、早期に配置する必要があること。	ご意見を踏まえ、計画案を一部修正し、河北病院が担う医療機能に必要な常勤医師確保に取り組むことを明確にしました。
5	再編・ネットワーク化	地域の実情や地域医療関係者の意見を十分に踏まえるとともに、地域住民と利用者の理解を得ながら進めること。	ご意見を踏まえ、河北病院の将来像の検討にあたっては、地域医療構想調整会議を始めとする地域の関係者の意見調整の場の議論も踏まえるとともに、地域の住民等の意見もお聞きしながら進めてまいります。

#### 4 問い合わせ先

山形県病院事業局県立病院課運営企画担当

電話 023-630-2413